|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 8月22日　オープンキャンパス　体験学習フォーマット | | | |
| 実習時間：　90分 | | | |
| 必要機材 | | パソコン　参加人数 | |
| ソフトウェア | | Visual Studio Code、　Google Chrome | |
| 教員 | 小野先生  植田（講義シナリオ作成）  ？（講師）　？（実習助手）　？（実習助手） | | |
| 準備  　実習参考資料（8月21日までに印刷しておくこと）  　シナリオ　スライド資料の作成 | | | |
| 体験学習　実習フォーマット | | | |
| 時間 | 内容 | | 備考 |
| 09：30～ | 事前準備 | | □すべてのパソコンにログインできること  □VSCodeが使用できること  □Chromeが使用できること |
| １０：１５～  　5分  　計5分 | 開始（アイスブレイク）  ・出身高校を聞いたり  ・ホームページの由来を話したり  ・学科の位置づけを話したり | | □学科で勉強することについて話をしておく |
| 10：20～  　5分  　計10分 | Visual Studio Codeの起動と、簡単な使い方  ・名前を付けて保存する  ・カスタマイズ | |  |
| １０：２５～  　15分  　計25分 | 簡単なページの作成  ・シンプルなひな形の入力について  ・タグの簡易入力について | | □VSCodeでの入力の方法について覚えておく。 |
| １０：４０～  　10分  　計35分 | 作成したファイルのプレビューについて  ・Chromeもしくは、Edgeでのプレビューについて動作方法を演習させる。  ・文字を修正したのちに、保存、再プレビューについて理解させる。  ・目標は<header>セクション内にある文字 | | □Chroomeで表示するショートカットメニューもしくは、表示の仕方について整理しておく  ■ここまでの工程を短く実行するかについて考える |
| 10：50～  　■分  　計■分 | 絵の挿入  ・絵を挿入するフォルダを準備し、自分がソースを作成するフォルダにセットする  ・絵の挿入Imgタグを使用した画像の表示 | | □事前に挿入する画像の準備 |
| 11：25～  　■分  計□分 | 画像の自動表示  ・JavaScriptを使用したスライドショーの実行 | | □コード記述の準備 |
| ～  　5分  　計90分 | 後片付け  ・お持ち帰り？  ・どこかで公開する？ | | データ回収の準備 |
|  | 休憩場所に案内 | |  |
| 次ローテ―の準備 | デスクトップ上のデータ消去  VSCodeのデータ削除 | |  |
| 後片付け | データの完全削除 | | □データをクリアする  □次の口座のデータを準備する |
| 検討事項  □作成例を用意し、参加教員にリハを行い不備な点を洗い出す。　⇒　8月20日にリハ済み  □パワーポイントのスライド資料を準備し、データの  □データの準備  □ | | | |